

オプトアウト文書（様式 4）

患者様とご家族の方へお知らせ

「当院の高齢誤嚥性肺炎患者の入院時栄養状態が入院期間に  
与える影響に関する研究」へのご協力依頼

目的：当院の高齢誤嚥性肺炎患者の入院時栄養状態が入院期間に与える影響を明らかにすることが目的です。入院時栄養状態が入院期間に与える影響を明らかにし、入院早期から身体的な情報を意図的に収集して客観的栄養評価を行い、患者様の病態を総合的に判断し、適切なタイミングで栄養改善に向けた援助や看護サービスの向上に役立てることを目的としています。

なお、本研究は中津市立中津市民病院の倫理・治験審査委員会での承認を得て、中津市立中津市民病院 病院長の許可を得ています。

研究場所：中津市立中津市民病院

調査時期：R6 年 11 月 22 日より 8 年 3 月 31 日まで。

研究対象：入退院経路が同一の介護老人福祉施設・介護老人保健施設入所中の患者様で、平成 31 年 1 月 1 日～令和 6 年 9 月 8 日の間に当院に誤嚥性肺炎で緊急入院（予定外入院）となった 65 歳以上の患者様が対象です。

研究方法：研究対象となる患者様の診療情報や入院時の栄養状態や採血データをもとに、栄養状態が入院期間に与える影響について調査致します。

なお、この研究のために、患者様の診療・看護記録（身体的・精神的症状や施設内での生活状況などを調べさせていただくこともあります。

患者様の試料および診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者様のプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

本研究で得たデータの全ては鍵のかかる部屋で保管します。電子媒体を保存

する場合はパスワード機能の付いた USB やパソコンで保管します。連結可能匿名化した場合、その個人情報はメール等で院外に持ち出しません。また、研究終了後速やかに紙媒体はシュレッダーで、電子データは完全に削除します。

【患者様の費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者様の費用負担はありません。また、本研究の成果が将来薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者様にはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分県立看護科学大学 大学院研究費を用いて研究が行われ、患者様の費用負担はありません。

【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません」

【研究の参加等について】

本研究へ試料および診療情報を提供するかしなないかは患者様ご自身の自由です。従いまして、本研究に試料・診療情報の使用を望まない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者様の試料・診療情報は研究対象から除外しデータは完全に削除します。また、ご協力いただけない場合でも、患者様の不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者様が試料・診療情報の使用を望まない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、研究協力者（事務部経営戦略室診療情報管理係）までお問い合わせ下さい。0979-22-2480（病院代表）：平日 9 時-17 時。

令和 6 年 11 月 29 日  
中津市立中津市民病院  
役職 副看護師長  
氏名 正野 博紀  
（研究代表者）

(平成 3 0 年 1 1 月 2 1 日改定)